
愛してやまない人

～ショウカ～

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

愛してやまない人

【Nコード】

N3136D

【作者名】

くシヨウカ

【あらすじ】

姉貴が好きすぎて思いがけない展開に?!切ない短編小説です!

（前書き）

淡々と書き上げました

頑張って書き上げました

『僕はいとこの美咲が好き

けどそれは誰にもいえない秘密

僕の周りには美咲が好きな人がたくさんいて・・・

それなのに抜け駆けなんかできない

ただの小心者なのかもしれない

そう言われても構わない。

彼女が笑顔でいてくれるのであれば

それだけで幸せさ。。。』

なんて言ってられっかよ!!!

何なんだこの小説は?!

俺は李中^{りちゅう かすま}和真

中学3年生で姉貴と居候の加川^{かがわ}実早^{みさき}紀一番嫌いな奴

と一緒に暮らしている。

俺は密かに姉貴に恋してる

姉貴は李中久葵^{りちゅう ひさし}

大学1年で両親が交通事故にあっちまって・・・

それで姉貴が今まで世話してくれて

2人で暮らしてたいたせいなのか

好きになっちまったわけだ

けど中3にあがった途端姉貴が従弟の

実早紀連れてきたせいで

しゃべる回数減っちまうし

おまけに実早紀までもが姉貴を好きになっちまって

俺姉貴に言えないがままになっちまって。。

なさけねーや

まあそんなことはいいんだ

今日は俺にとってスゲーうれしい日なんだ！

なぜ嬉しいかって？そりゃーその・・・

実早紀がバイト遅くなるらしくて

姉貴と久々に2人で過ごせっからだよ

姉貴が俺のために料理振るってエプロン着けて作ってる「ニヤニヤ」

ああゝ幸せだ

『ま・・・ずま・・・和真!』

『はい!?!』裏返って返事をする俺

『何に似やついてんのよ・・・きもいわよ』

姉貴・・・きもいつてひどいつて（涙）

『料理出来たんだから早くいただきちゃってよ』

え　　ん？姉貴？

目の前にあるのは3人分の食器

『あ・・・姉貴？何で・・・皿3人分?』

『あっ！ゴメンつい、いつもの調子で実早紀君のも（苦笑）』

『バンっ』

俺は何でか力が入って机を叩いちまったんだ

『カツ… カズマ?』

姉貴が驚きながら問いかけたが。。。俺は

『久葵。。。俺ずっと前から言いたかった事があるんだ』

このときになって本当の気持ちをぶつけたといって思っちゃまったんだ

『な・・・なに・・・よ?』

少し静まった後

『俺、実早紀と姉貴が話してたりするとめっちゃめっちゃムカつくんだ

学校側では実早紀に何回も姉貴に近づくなって言ってきた

なのにあいつは姉貴に話しかける・・・

しかも久葵との時だけ笑顔で話すんだ

俺わかってんだよ・・・あいつが久葵好きなんだって

姉貴はいつまでシラをキルつもりなんだよ・・・?!

姉貴もわってんだろ?!?

この際はっきりと答えてくれ!

実早紀が好きなのかどうか・・・」

俺は自分でも何言ってるかわかんなくて

俺自身のこと聞きたかつたくせに

実早紀の方に途中でそらしちまった。

怖い・・・自分はこんなにの小心者だったのか？

姉貴にはつきり自分の気持ちをぶちまければよかったって後悔しま
くり

『・・・かず・・・』

どきっ

『やっぱり聞きたくな・・・』

『私あんたたち2人とも好きなの

今まで隠してたつもりだった。

けど・・・隠しちゃいけなかったのよね？（苦笑）

自分はどちらかに好きって言うとするじゃない？そしたら

どちらかが諦めなきゃいけないて・・・

家出て行くんだろっなって思うとなんだか怖くって

どちらとも一緒に居たいって・・・欲張りかもしれない

でも家族が欠けたら・・・それも嫌で

だから言え・・・な・・・くって・・・」

涙をボロボロと流しながら語ってくれた姉貴

俺は。。。今さっき読んでた小説を思い出して

俺もあの通りにしていればよかったと

ずっと後悔したまま時が立っていくのをヒシヒシと感じていったのだった。

（後書き）

どうでしたか？

なんだかちよっぱり切ないですよね？

私はこれを書き終えた後

やっぱり後悔したくないなって

おもちゃいました（笑）

ケド後悔だけが残るとは限らないからな・・・

まあいろいろすすよね・・・（笑）

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n3136d/>

愛してやまない人

2011年1月9日03時30分発行